和歌山大学教職課程ディプロマ・ポリシー

高一種免(工業)(システム工学部)

和歌山大学の目的及び使命並びに学位授与の方針に則り、システム工学部が定めた教育目的に基づいて編成した教育課程を通して、次の目標に到達していると認められる者に学士 (工学)の学位を授与する。

1 幅広い教養と分野横断的な学力

自然環境、社会、人間、文化に対する幅広い知識を身につけている。 時代や社会が求める実践的な力を身につけている。

2 専門的知識や技能

工学の専門分野において必要な知識や技能を身につけている。

工学における複数分野を横断し俯瞰する専門的な知識・技能を身につけている。

幅広い工業知識と多様な展望を次世代に示し、次世代の技術者を育成する能力を身につけている。

3 課題解決力と自己学修能力

技術者に必要な基礎学力及び獲得した専門的知識を活かして、課題を解決する能力を身 につけている。

専門的思考力を高めるため、主体的な学修により学び続ける姿勢を身につけている。

4 協働性とコミュニケーション能力

技術者として、課題の解決に向けて他者と協働して取り組む能力を身につけている。 自らの思考過程・作業過程・成果及びそれらの妥当性を他者に論理的に伝えるコミュニケーション能力を身につけている。

地域社会・工業を担う次世代を育成する教育活動を行う基盤を身につけている。

5 地域への関心と国際的視点

地域の課題に対して関心を持ち、その課題の解決に寄与する能力を身につけている。 広範な情報を収集し、正しく分析することができる語学力を身につけている。

上記1~5の目標のもと、生徒に対しコミュニケーションを通して幅広い工業技術の知識とその多様な展望を示すとともに、自ら課題の探求とその解決策を発見する能力を持つ教員を養成する。